



教育センター・育成センター所報

GALILEI



コオニユリ

新しい教育 柏崎からの発信

平成 21 年 8 月号

柏崎市立教育センター

柏崎市青少年育成センター

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

8月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「人の輪(心のつながり)」	
教育センター・育成センター 副所長 根立 茂……………	1
○ 教育センターだより ……………	2
● アクセス(教育研究班) ……………	2
研修講座スナップショット、教育情報支援システム情報・セキュリティ情報	
● プロジェクト K(教育研究班・科学技術教育) ……………	8
研修会・事業の一コマより、行事予定	
● 心の窓(教育相談班) ……………	11
第4の発達障害、それぞれの夏休み	
○ 青少年育成センター通信 ……………	12
中高生と大人の座談会が開かれる、わたしの主張柏刈大会終わる	
○ 所員随想つれづれ 「2009の夏」 斉藤 信 ……………	14
「上毛かるた」 栗脇 瞳	
○ 教育センター9月の予定 ……………	16
○ 教育センター7月の利用状況 ……………	17
○ その他 ……………	18
学校課題の解決にICT活用を	



◆お盆休み中に、何気なく電子辞書で意味を調べをしていたら、「力行」には、私たちが生きていく上で大切なキーワードになる言葉がたくさんあることに気づきました。その中から思いつくままいくつか紹介します。

「考える」・・・考える力は、私たちには欠かせないとても大切な力の一つです。アイデアを出す。発明する。人間だけが持っている大切な能力の一つです。

「書く」・・・これも人間だけが持っている誇れる能力の一つです。書くことで、自分の考えを表現したり、また記録として残したりすることができます。犬や猫などにはできません。

「語る」・・・自分の思っていることを語ることで、コミュニケーションの輪が広がります。また人間同士が理解し合い、仲良しにもなれます。



「感動する」・・・本を読んで、美しい花を見て、音楽を聴いて、テレビのドラマを見て感動する。これも私たち人間に与えられている特権です。

「感謝する」・・・これも人間だけがもっている特権の一つです。毎日の生活の中で「感謝する」気持ちを忘れずに過ごしたいものです。

この他にも、「クリエート」(創造する)など、まだまだたくさんあります。

まもなく9月を迎えます。子どもたちが学校に戻り、教育活動も本格的に再開されます。昨日(きのう)よりも今日(きょう)と、確かな成長が見られるように、一人一人を粘り強く見取っていきたいものです。

【か】感性豊かで【き】キラキラしていて【く】クリアーな心を持ち【け】健康な【こ】子どもたちを育てていきましょう!!(nh)

今月の巻頭言

人の輪（心のつながり）

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター
副所長 根立 茂



とまどいの中で教育研修事業・青少年育成事業に携わり1年半が過ぎました、この間、学校における児童生徒に対する授業ばかりでない教職員の方々の自己研鑽を含めたご苦労と、青少年育成委員の皆さまの献身的な地域方々などを巻き込んだ活動に接することができ、あらためて人と人の関わりの大切さを強く感じているところです。

現在の教育を取り巻く環境は、個人に対する格差社会の出現と、経済のグローバル化によるリーマンショック以来の不況に対して、個人における回復が実感できない閉塞感に満ち、厳しい財政状況は教育予算にも深い影を落としています。今後も、従来のような経済成長は望まれるべくもなく、このことがより一層保護者の所得格差に拍車を掛け、ひいては将来における学力（とりわけ義務教育後の進路）に波及を及ぼすのではないかと懸念されます。基礎的な学力と人間形成を行う小中学校教育の現場においては、このことによる児童生徒の将来的な懸念に対して、より広範囲な保護者に対する様々な相談などを通じた行政的なフォローと、児童生徒に対しては心の面からのフォローが重要となって来ると考えられます。

多くの青少年が自分の思いどおりに、より高度な教育を受ける機会が与えられるよう、様々な支援が従来以上に必要とされる時代となり、国、地方を問わず行政の役割はより重大となってくると考えられます。

今後、従来のような個人所得の伸びが期待できない状況においては、人が人として成り立ってゆく拠所を、言い古されたことばだけでなく本気で、物質的豊かさから心の豊かさにシフトして行かなければならず、そんな人づくりが教育の原点でもあると思い、故郷の柏崎を終の住処として思い、そんな街を作ってくれるような世代を超えた人々が溢れる街、心豊かな街になることを願っています。

教育センターにおける相談業務を、このよう児童生徒に対してばかりでなく保護者、これにいやおうなく巻き込まれる教職員に対しても、問題の質的变化に対応するための関係機関との連携の強化と研修等の体制の整備を図る必要が生じるものと思います。

また、青少年育成センターにおいても、世代を超えたボランティアによる声掛けなどを通じた活動を、より家庭・地域・団体など広く市民一丸となった活動となるよう、啓発活動などの充実を図る必要もあると思っています。

最後に、まもなく開催される新潟国体には、日本全国から来柏される選手をはじめ関係者の皆さまに、柏崎人の暖かさを伝え、かつ、中越沖地震に対する支援に対しても感謝を気持ちを伝え、復興に着実に取り組んでいる姿をみていただくとともに、この国体が意義のあるものとして成功裏に終わることを願っています。

No.93	平成 21 年 8 月 26 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--



7月・8月は、たくさんの研修講座にたいへん多くの方から参加をしていただき、ありがとうございました。みなさんからお寄せいただいた感想やご意見をもとに、これからもよりよい研修運営に努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

今回は、7月中旬から8月上旬に行われた研修講座の様子を受講者の感想を中心に紹介します。

7月3日(金) 音楽「歌唱実技講習」

上越教育大学准教授 上野 正人 様

有名なベートーベンの第九について、詳しく説明していただき、この曲の背景が分かりました。「分断されたものが芸術によって一つに結びつく」というフレーズが印象に残りました。実技の方では発声練習から指導していただき、学生に戻った気分で思いきり歌わせてもらいました。発声指導は今後の授業にも生かせそうです。ありがとうございました。

初めて第九を歌いました。発声から情景の解釈まで、とても分かりやすく、楽しく時間が過ぎました。今年の年末は、頭に情景が浮かんでくると思います。



7月10日(金) 救急法

柏崎消防本部 中村様、小林様、今井様

ベテランの域に入っている年齢ではあるが、1年1回は救急法の講習を受けて、気持ちを新たにしています。柏崎市内のすべての学校に入ったAED、職員にも生徒にもいざという時のためにも使い方を周知していきたい。今回の想定シュミレーションもとても参考になり、自分自身気を引き締めて執務をしていきたいと思いました。

今回参加させていただき、救急法・CPRの手順を再確認でき、とても良かったです。いざという時のための自分の準備と、養護教諭として指導や指示をするときの準備にもなりました。



7月14日(火) 不登校への対応

柏崎市立教育センター 小林 東

学校は、「心の居場所」「絆づくりの場」として、児童生徒にとって魅力ある場所でなければならない。また、すべての児童生徒にとって、学校を安心感・充実感の得られる活動の場所とし、不登校の傾向が見え始めた児童生徒に対しても、不登校状態になることを抑止できる学校であることが求められている。

講師の小林東先生から、時代の変化に伴う不登校理解の変遷や捉え方、不登校への対応のあり方等について具体的に示していただき、受講者にとって意義ある研修になったと考える。



7月15日(水) 教育論文の書き方

柏崎市立教育センター 栗田 明廣

論文を書く際の留意点、コツを具体的に教えていただき、大変勉強になりました。「論文は反論を意識しながら、証拠をあげて主張していくものです。論争できないものは論文とらない。」目が覚める思いで聞かせていただきました。ありがとうございました。

分かりやすく丁寧な講義をありがとうございました。例えば盛り沢山で、難しい内容もよく理解できました。ありがとうございました。



7月17日(金) 学級集団づくり

上越教育大学准教授 伊佐 貢一 様

日々の学級生活の中で「当たり前のことを当たり前にやる」「ルールや約束事を守る」ことが居心地のよい満足度の高い学級が作れることを指導し続けています。叱ることが続く時は、やはり集団として伸びず、一つのことでほめたときにぐっと伸びるという感覚があります。ほめて伸ばすはその通りだと思ったし、Q-Uを活用してその分析による支援方法を話し合いたいと感じました。ありがとうございました。

『学力は学級の状況による』。やはり満足型の学級づくりは、私たち職員一人一人の力量の発揮、研修の重要性を再認識しました。言葉でつながる子どもたちと職員、言葉と環境を整え、信頼ある人間関係作りに、意識していきたいと思います。



7月21日(火) 学校事務研修Ⅰ

上越教育大学准教授 中野 博幸 様

危機意識を高めることの大切さ、人と物のバランスが大切だとわかりました。スクールオフィスは便利だというだけでなく、しっかりとしたビジョンを見据えてポイントを絞って効率化していかないと、反対に混乱を生じてしまいます。「人」の部分の整備を考えていかなければなりません。とてもタイムリーなお話をありがとうございました。

スクールオフィスの導入に向けて、私達が考えなければならないことが理解できました。校務の情報化だけでなく、日々の仕事をしていく中でも、「人×物⇒改革」で考えていきたいと思いました。



7月30日(木) 環境に配慮したくらし

(株)新野屋 新野 良子 様

エコは、無駄を省くこと。五感を働かせ、知恵を使って生活する＝自立、というお話が大変心に残りました。また、市でいろいろなプログラム提供や貸し出しがされていることがわかり、参加できて本当によかったです。

食育が注目されてきた現代、特に感じることは、昔の人々の生活には知恵や工夫がいっぱいあり、栄養的にも素晴らしいことを子どもたちに伝えることが重要だと思っています。どの教科でも、何に対しても、知恵としてのみでなく、感動・感心・感激を大切に、心に感じられる授業を心がけたいと思います。



7月31日(金) 環境教育実践プログラム**柏崎・夢の森公園 倉又 千秋 様**

体験する素晴らしさを実感することができました。知識を得るだけでなく、行動することで知識が知恵になります。工夫すること、協力すること、これからの地球を考えること、全て不可欠な要素です。特別支援教育とともに環境教育も、これからの教育にとっては外せない柱ではないかと思っています。今後は子どもたちと共に環境について学び、考え、体験したいと思います。今日は一日ありがとうございました。

**8月3日(月) 総合的な学習の時間の授業構成****田上小学校長 有本 久美子 様**

新学習指導要領では、総合的な学習の時間の目標が、5つの要素で構成されており、その第1番目には、「横断的・総合的な学習や探究的な学習を通すこと」が示されている。今回の講座では、講師に田上小学校長の有本久美子先生を招き、授業構成のポイントについて理解を深めた。「探究の過程」が繰り返しスパイラルに高まっていくために、教師は何をどのように仕組んでいくことが必要なのか等について具体例を通して丁寧を示していただいた。今後の各校の実践に大いに役立つ有意義な研修であったと考える

**8月3日(月) 小学校外国語活動****柏崎市教育委員会 山本 睦子**

英語活動を進めていく上での模範となるやり方を教えていただけたと感じます。今後、ALTとのTTだけではなく、担任がメインでの英語活動が増えていくかと思います。その時に参考にさせていただけそうです。本日はありがとうございました。

ALTの先生方がたくさん来てくださり、ネイティブイングリッシュをたくさん聴けたのが何より良かったです。他校の先生方と情報交換することで、夏の校内研修のめどを立てることができました。

**8月8日(金) 学校図書館教育****柏崎市立図書館 笠井 吉正 様
柏崎市教育委員会 関原 るみ子**

改めて新学習指導要領に表された図書館教育の重要性がよく分かりました。その意味で学校図書館の充実や活用を図らねばとの思いを強くしました。

本の修理について親切に教えていただき助かりました。本を子ども達に伝える役目にしても、直すにしても、やはり“人の手”によるものだと感じました。図書館に関わる人手が本当に不足しているのではないかと思います。

本の修繕方法を学ぶことができ、ぜひ夏休みに普段忙しくて手の回らない分、図書館の整理に力を入れようとやる気が湧いてきました。貴重な時間をさいてくださったソフィアセンターの皆様にも感謝申し上げます。



講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル／備考
H21.7.15	保健統計	保健統計.pdf	テキスト第5版(H21.07.15)
H21.7.16	PowerPointによるプレゼン作成入門	プレゼン作成入門.pdf	テキスト第5版(H21.07.16)
		プレゼンテーションのポイント.ppt	サンプルプレゼンテーション
		絵コンテシート.pdf	指導用教材(プレゼン作成用)
		チェックシート.pdf	指導用教材(プレゼン評価用)
H21.7.29	Excel入門	Excel入門.pdf	テキスト第5版(H21.07.29)
		Excel入門例題.xls	演習用例題Excelブック
H21.7.29	Excel活用1	Excel活用1.pdf	テキスト第5版(H21.07.29)
		Excel活用1例題.xls	演習用例題Excelブック
H21.7.30	ホームページ作成入門	ホームページ作成入門.pdf	テキスト第6版(H21.07.30)
H21.7.31	画像編集入門	画像編集_基礎知識.pdf	基礎知識編テキスト第3版(H21.07.31) 入門・中級共通
		画像編集_入門.pdf	入門編テキスト第3版(H21.07.31)
		演習データWeb用.zip	演習用データ(ZIP形式で圧縮)
H21.7.31	画像編集中級	画像編集_基礎知識.pdf	基礎知識編テキスト第3版(H21.07.31) 入門・中級共通
		画像編集_中級.pdf	中級編テキスト第3版(H21.07.31)
		演習データWeb用.zip	演習用データ(ZIP形式で圧縮)
H21.8.3	Word入門	Word入門.pdf	テキスト第5版(H21.08.03)
		Word入門演習用例題.doc	演習用例題文書
H21.8.4	Word活用1	Word活用1.pdf	テキスト第5版(H21.08.04)
		Word活用1演習用例題.doc	演習用例題文書
H21.8.6	情報モラル指導のポイント1(インターネットの利用に関する指導)	情報モラル指導のポイント1_互換.ppt	プレゼン(H21.08.06)
		1_グループワーク1_情報交換.pdf	グループワーク1:情報交換の各グループの報告(スキャン画像)
		1_グループワーク2_指導案モデル.pdf	グループワーク2:指導案モデルの検討の報告(スキャン画像)
H21.8.10	情報モラル指導のポイント2(携帯電話の利用に関する指導)	情報モラル指導のポイント2_互換.ppt	プレゼン(H21.08.10)
		2_グループワーク1_情報交換.pdf	グループワーク1:情報交換の各グループの報告(スキャン画像)
		2_グループワーク2_指導案モデル.pdf	グループワーク2:指導案モデルの検討の報告(スキャン画像)
H21.8.18	情報モラル指導のポイント3(家庭への啓発活動)	情報モラル指導のポイント3_互換.ppt	プレゼン(H21.08.18)
		保護者向けプレゼンサンプル_互換.ppt	保護者向け講演用サンプルプレゼンテーション(PP2003形式)
		全市アンケート集計データ.xls	H21実施の全市アンケートの集計データ
		3_グループワーク1_情報交換.pdf	グループワーク1:情報交換の各グループの報告(スキャン画像)
		3_グループワーク2_啓発活動モデル.pdf	グループワーク2:啓発活動の検討の報告(スキャン画像)

教材データベース新規登録教材

登録日	教材名	説明
H21.7.17	特別支援児童生徒一覧 枠.xls	通常学級における特別な支援を必要とする児童・生徒に関する 情報を一覧表としてまとめるシート

情報関連研修講座情報

9月に実施される情報関連講座のご案内

◆H21.09.15(火) ネットワーク提供型コンテンツの活用

インターネットの基礎知識、IT の活用イメージやコンテンツの種類・特徴について学び、教育情報ナショナルセンターなど、インターネット経由で利用できる教材の利用手順を学習します。また、柏崎市教育情報支援システムやコンテンツサーバーの役割や利用の仕方についても併せて学習する予定です。インターネット上にある教材(コンテンツ)を使ったことがない、支援システムやコンテンツサーバーの役割がよく分からない、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。



柏崎市教育情報支援システム、コンテンツサーバー
授業における IT の活用、提示型のコンテンツ、体験型のコンテンツ、Flash、Java アプレット、
教育情報ナショナルセンター、教育用画像素材集、理科ネットワーク、NHK デジタル教材

◆H21.09.25(金) Word 活用4(指導案などの効率的な作成)

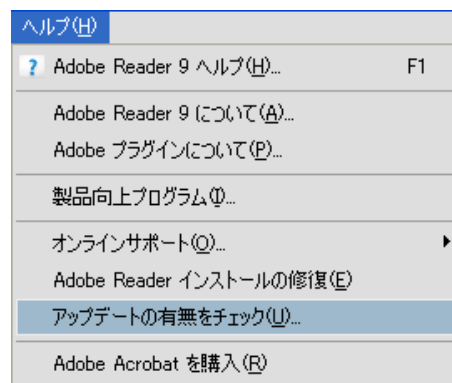
Word の作表機能にフォーカスをあて、指導案のような複数ページにまたがる表を含む文書を、効率的に作成するためのポイントについて学習します。Word の作表機能がうまくつかえないという方はぜひ受講してください。

セキュリティ情報

Adobe Reader や Acrobat のアップデートを確認してください

PDF ファイルはインターネット上で広く流通しており、これらを閲覧するための Adobe Reader はほとんどのパソコンにインストールされています。この Adobe Reader や PDF を作成するための Acrobat にも危険度の高い脆弱性が見つかっており、アップデートが提供されています。Windows Update だけでなく、これらのソフトウェアに対するアップデートも定期的に確認する必要があります。

Adobe Reader や Acrobat を起動し、「ヘルプ」メニューから「アップデートの有無をチェック」を選択して、アップデートを実施するようにしてください。



セキュリティホール情報

マイクロソフトより、7月29日付で緊急の更新として、8月12日付で8月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いいたします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別

の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能を ON にする」、「定期的に更新をチェックする」などして、随時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

7/29 緊急の更新

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS09-034 Internet Explorer の重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (972260)	IE5.01, 6, 7, 8		
2	MS09-035 Visual Studio の重要な更新	Visual Studio の Active Template Library の脆弱性により、リモートでコードが実行される (969706)	Visual Studio .NET2003, 2005,2008, C++2005,C++2008		

8/12 定期更新

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS09-036 Windows の重要な更新	ASP.NET の脆弱性により、特権が昇格される (970957)	Windows Vista, 2008 Server		
2	MS09-037 Windows の重要な更新	Microsoft ATL (Active Template Library) の脆弱性により、リモートでコードが実行される (973908)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server		
3	MS09-038 Windows の重要な更新	Windows Media ファイル処理における脆弱性により、リモートでコードが実行される (971557)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server		
4	MS09-040 Windows の重要な更新	メッセージ キュー の脆弱性により、特権が昇格される (971032)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista		
5	MS09-041 Windows の重要な更新	ワークステーション サービスの脆弱性により、特権が昇格される (971657)	Windows XP,Vista 2003 Server, 2008 Server		
6	MS09-042 Windows の重要な更新	Telnet の脆弱性により、リモートでコードが実行される (960859)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server,Windows7		
7	MS09-043 Office の重要な更新	Microsoft Office Web コンポーネントの脆弱性により、リモートでコードが実行される (957638)	Office 2000,2002(XP), 2003 など		
▼企業向け▼					
8	MS09-039 Windows の重要な更新	WINS の脆弱性により、リモートでコードが実行される (969883)	Windows 2000 Server, 2003 Server		
9	MS09-037 Windows の重要な更新	リモート デスクトップ接続の脆弱性により、リモートでコードが実行される (970927)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server		

 は Windows Update または Microsoft Update,  は Office Update から更新を実行します。
 なお、Office が 2002(XP)以降なら Microsoft Update を利用すると、まとめて実行することができます。

注意 **警告** **重要** **緊急** は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

プロジェクト K

(科学技術教育班だより)

研修会・事業の一コマより

○小中合同野外研修会「伊吹山の植物」

(7月25日～26日実施)

◇会場 伊吹山方面・富山県宮崎周辺

◇内容…織田信長の薬草園であったという言い伝えの伊吹山は、標高わずか1377mではありましたが、ルリトラノオやコバノミミナグサ、イブキノエンドウ、ミヤマコアザミ、キバナノレンリソウなどの固有種を中心に、シデシャジンやミツモトソウ、ヒヨクソウなどのこちらではあまり見られないような植物達を多種多様に観察することができました。



富山県の宮崎鹿島樹叢においては、スダジイの巨木が生い茂る原始林の観察を行い、醒井の地蔵川においては、梅花藻が咲く様子に出会うことができました。いずれも新潟県の植生と比較することで、自然の見方を深めることができました。

○中学校分野別研修会 第1分野「化学変化と原子・分子」

(7月30日実施)

◇内容…金属を加熱したときの質量変化を理論値に近づける実験方法の工夫や、酸素との化合を視覚化した教材の紹介を含む、実習や指導法などの研修会でした。



○生物標本参考作品展 (共催 柏崎市立図書館)

(8月1日～8月15日実施)

◇会場 ソフィアセンター 2F展示ホール

◇内容 参考となる生物標本など(植物標本380点・昆虫標本17ケース・貝標本5ケース・海藻標本34点・貝展示プレート1枚・顕微鏡スケッチ16点・標本の作り方パネル6枚)の展示を行いました。多くの親子が訪れ、夏休みに作った標本を持ち込んで比較し、名前を調べる姿も見られました。



○小学校学年別研修会 第5学年「おもりのふれかた」

(8月5日実施)

◇内容 簡単にできる精度の高い振り子実験器や、1秒振り子、簡易メトロノームなどを製作し、見た目は同じでも周期の違う不思議な振り子による問題提起の仕方を含む授業展開についても実習を通して研修しました。

○理科研修「地層(教育センター～聖ヶ鼻方面)」

(8月7日実施)

◇会場 柏崎西部海岸周辺

◇内容 柏崎の西部で地層の学習を行うとしたらここ、という場所を巡り、地層の成り立ちと、その地点で観察できる見どころを紹介しました。[赤坂山～聖ヶ鼻周辺;水性堆積物(砂岩・泥岩・礫岩)と火山性堆積物(輝石安山岩や軽石凝灰岩など)の違い、微小化石、ノジュール、柱状節理、層内褶曲、ケイ藻化石、角セン石の捕獲巨晶など] また、露頭周辺に見られる植物にもふれながらの巡検となりました。



※小学校教員理科指導力向上研修も平行して行いました。

○理科研修「地層（椎谷方面）」

（8月7日実施）

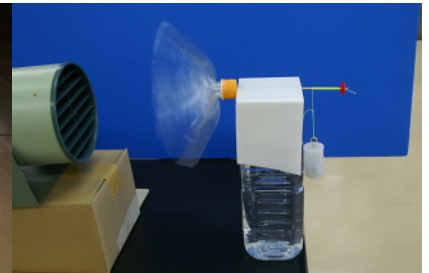
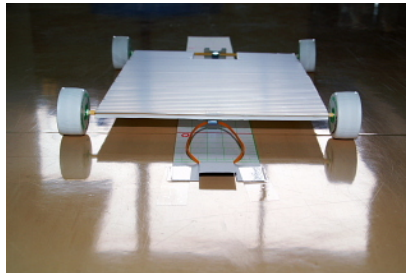
◇会場 柏崎椎谷方面

◇内容 西山方面で地層の学習を行うとしたらここ、という場所を巡り、水性堆積物を中心とした地層の成り立ちと、その地点で観察できる見どころを紹介しました。[石地小学校前～椎谷岬；砂浜の足元に見える堆積岩と縞模様のはっきりとした水性堆積物（砂岩・泥岩・礫岩）の露頭との空間的な広がり認識、微小化石や貝化石の採掘、ノジュール、小断層など] また、露頭周辺に見られる植物にもふれながらの巡検となりました。
※小学校教員理科指導力向上研修も平行して行いました。



○小学校学年別研修会第3学年「風のはたらき・ゴムのはたらき」（8月10日実施）

◇内容 新内容の風のはたらき、ゴムのはたらきについての単元展開のポイントや基礎的な事項を押さえ、実際に授業で使える教材の紹介や、教科書とは異なる展開例や教材等を紹介しました。実習しながら授業展開のイメージを作る研修会となりました。



○理科研修会「天体観察の基礎」

（8月11日実施）

◇内容 天体望遠鏡やフィールドスコープ、双眼鏡などの操作法に習熟しました。また天体観察会を開くときの留意点や運営の流れ、雨天時の工作などについても研修しました。

○夏の星空観察会

（8月12日実施）

◇講師 柏崎天文同好会 会長 松村 昌明 様

◇内容 あいにくの空模様のため、実際の夜空の観察は牛飼い座のアルクトゥールス、夏の大三角形などを垣間見た程度になりましたが、講師の松村先生から、身近な天体のお話を、野外での紙芝居形式で学ぶことができました。

○中学校第2分野研修会「面白お役立ち地学実験」

（8月18日実施）

◇内容 地質、気象、天文の単元の学習に役立つ、25種のおもしろ実験を集めました。実習を通して、活用法について習熟しました。



○他…要請による研修会各種

8月下旬～9月中旬の行事予定（研修会など）

○不要薬品の回収

- ◇期 日 8月19日（水）～20日（木）
- ◇会 場 教育センター

○小学校学年別研修会 第6学年「電流のはたらき」

- ◇日 時 8月21日（金） 9:30～12:30
- ◇会 場 教育センター 科学実習室
- ◇内 容 新内容の電流の利用に関する研修会です。移行用教科書補助資料に載っている実験を成功させるためには、かなり限定された実験条件の整備が求められます。教材作りと展開のポイントについて研修し、授業に備えましょう。また、来年度より移行の電気2重層コンデンサを使用した蓄電の学習についても先行して研修を行います。

※小学校教員理科指導力向上研修も平行して行います。

○小学校学年別研修会 第6学年「水よう液の性質」

- ◇日 時 8月21日（金） 13:30～16:30
- ◇会 場 教育センター 科学実習室
- ◇内 容 ムラサキキャベツの簡単色素抽出実習、ハーブティーや食用色素などを使った簡単指示薬作り、薬品の調製実習などを行います。また二酸化炭素が水に溶けることを確実に実感できる実験等を含む、教材や指導法についての研修です。

※小学校教員理科指導力向上研修も平行して行います。

○標本作製相談会（名前調べ会）

- ◇日 時 8月22日（土） 10:30～12:00 13:00～15:30
- ◇会 場 ソフィアセンター
- ◇内 容 標本（植物、昆虫、貝、海そうなど）のまとめ方や名前が分からないときの相談会です。

○生活科教材研究「楽しいおもちゃ」

- ◇日 時 9月2日（水） 15:00～16:45
- ◇会 場 教育センター 科学実習室
- ◇内 容 新学習指導要領では、3年生理科につながるように、自然の不思議さや面白さに気付く活動が加わっています。いろいろなおもちゃ作りや活動例の実習を通して、児童に気付かせたいこと、工夫させたいことなどを研修します。

○小学校学年別研修会 第3学年「光であそぼう」

- ◇日 時 9月8日（火） 15:00～16:45
- ◇会 場 教育センター 科学実習室
- ◇内 容 鏡を使った光の的当て実験を上手に進めるための工夫や、虫めがねが光を集める様子を見る実験方法の伝達、また簡単ソーラークッカーの製作などを行います。実験を通して、変化に関わる光の性質についての見方・考え方を持たせる授業作りについての研修です。

○第44回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

- ◇日 時 9月12日（土）～23日（水・祝）
- ◇会 場 柏崎市立博物館
- ※表彰式 24日（木）16:00～ 《特別賞・金賞受賞者》

○他…要請による研修会各種

平成21年8月25日

心の窓 (教育相談班だより)

No 120

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL (代表) 23-4591

(Fax) 23-4610

<カウンセリングルームから>

第4の発達障害



悲しいことですが児童虐待の件数は年々増えていると言われています。子ども虐待の専門外来である、あいち小児保健医療総合センター「子育て支援外来」の杉山登志朗先生は、著書(「発達障害の子どもたち」講談社現代新書)などの中で、第4の発達障害(第1:精神遅滞、脳性まひなどの古典的発達障害、第2:広汎性発達障害、自閉症スペクトラム、第3:ADHD、学習障害などのいわゆる軽度発達障害)としての子ども虐待の可能性を指摘しています。被虐待児が示す行動の特徴として、「切れる」、多動、パニック、自傷、学業不振など、発達障害児と類似した特徴が認められます。また、被虐待児の脳画像研究では、脳の形態や機能に異常が認められ、実行機能や注意・衝動のコントロール、社会性・コミュニケーションの能力に影響を及ぼしており、器質的な障害が確認されているようです。

発達障害の子どもへの虐待のリスクが高いことは事実であり、鑑別は難しいところだと思います。虐待に至ってしまう親の側にも、その背景には様々な事情があることと思います。障害の有無とはかわりなく、親を含めた周りの大人たちが、あたたかく子どもを見守ることができる社会を、どうにかしてつくっていければなぁと思います。

(文責:長谷川 大)

<ふれあいルームから>

それぞれの夏休み

ふれあいルームの子供たちも8月は夏休みの真っ最中です。家族との時間をたくさん持てているかな~とか、だらだらした生活になっていないといいなあ~とか、色々と思いを巡らせます。中学3年生にとっては、進路についてじっくりと考える大事な時間でもあります。夏休み中に顔を見せてくれた3年生は、進路について自分なりの計画を考えていることを話してくれました。時間がたくさんある時ほど、遊びたいだけ遊べる時ほど、自分が本当は何がしたいのかを考えることができるのかもしれません。



夏休み中、ふれあいルームには通級日というものは設定されていませんが、ある子のちょっとした発言からピザを作る会が催されました。各々が自分で選んだトッピングを持参して元気な顔を見せてくれました。ピザ生地に山盛りに具材をのせた子もいました。また、ある暑い日には野球の練習の為に男子が集まりました。少し体は鈍っていましたが、気持ちは前向き!!夏休み明けのスタートに期待が高まります。夏休み明けの通級開始日も大切な節目のひとつ。気持ちを切り替えてそれぞれの目標に向かってくれればと願っています。

(文責:寺澤 朋法)

育成センター通信	0820	柏崎市青少年育成センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610 ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp
-----------------	------	--

9月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
7	月	昼間育成（7班・8班）			1～30日 高校下校育成活動
15	火	夜間育成（11班・12班）高柳中・西山中			
19	土	トライウォーク（高柳町方面）			

中高生と大人の座談会が開かれる！

～世代を超えて活発な意見交換～

去る8月23日（日）に「中高生と大人の座談会」が市民プラザで開催されました。この会には、市内の中学校12か校から41名の中学生、柏崎地区の高校7か校から高校生14名、中学校のPTA25名そして育成委員など31名総勢111名が参加しました。開会式に引き続いて、高校ごとに「家族の一員として自分がなすべき家庭での役割」について発表がありました。その後、7部会に分かれて「高校生の発表を聞いて望ましい家庭のあり方」というテーマに沿って意見交換を行いました。中高生は、ふだん何気なく生活している家庭での自分の役割を見直すことによって家族の絆を深めるきっかけとなったと思います。

最後に全体会において各部会報告が行われました。他部会の話し合いの概要をつかむことができました。

高校生たちからは、「自分がなすべき家庭での役割には、家の手伝いをするだけでなく、自分でしなければならないことをきちんと行うこと・家の中を明るい雰囲気づくりをすること・家族同士の会話を大切にすること・親への恩返しをすること・家族への思いやりをもつこと・親の期待に応えることなどもある」という発表がありました。



中学生たちからは、「家族の一員として役割を果たすことは、形に見える手伝いや仕事だけだと理解していたが、高校生の発表を聞いて目に見えないような家族を思う気持ちをもって行動することも大切なことなんだ」という声がありました。

PTAからは、「とても有意義な機会だった。自分の子どもたちも話し合いに参加させたいくらいだ。とりわけ、高校生の発表は、自分の子どもにも聞かせてやりたかった」という声がありました。

わたしの主張柏刈地区大会終わる！

～14名が熱のこもった発表～

8月17日（月）に市青少年健全育成市民会議などの共催による標記の大会が市民プラザで開かれました。郡市の中学校の代表14名が県大会出場をかけて熱のこもった意見発表を行いました。校内選抜を経た代表14名は、1人約5分の持ち時間で自らの思いや願いを熱く語りました。論旨・表現・態度などの総合的な観点から7人の審査員が慎重に審議した結果、最優秀賞には「心の目」のテーマで発表した第五中学校の小柳唯さん（3年生）に決まりました。主な審査結果は、下表のとおりです。審査員を代表して刈羽村教育長の小林忠博さんから指導講評がありました。

なお、県大会は9月12日（土）に新潟市の県民会館で行われる予定です。最優秀賞に選ばれた小柳唯さんが柏刈地区代表として出場することになっています。

主 な 審 査 結 果

区 分	学校名	学 年	氏 名	題 名
最優秀賞 (地区大会代表者)	第五中学校	3 年	小柳 唯	心の目
優 秀 賞	鏡が沖中学校	3 年	矢沢 里奈	かけがえのない命
特 別 賞 (奨励賞)	第三中学校	3 年	三浦 郁美	幸せな時間

社 会 環 境 実 態 調 査 (柏 崎 版)

先月7月は、青少年の非行問題に取り組む全国強調月間でした。それに合わせて青少年を取り巻く社会環境実態調査活動を行いました。調査に当たったのは、青少年育成委員・PTA役員・青少年健全育成市民会議役員ののべ52人です。下表は、主な結果です。

酒類・タバコ販売		
	酒 類	タバコ
自販機設置台数	13	175
コンビニストア	31	35
書 籍 販 売		
書店総数		18
コンビニストア総数		36
図書類自販機		4
ゲ ー ム 場		
総数		9
玩 具 販 売		
総数		5
自販機		4
ビデオテープ等販売		
成人向ビデオ販売店数		6
ビデオ自販機		11
貸し出し店(成人向)		5

「2009 の夏」

青少年育成センター
指導員 斎藤 信



1 1Q84発売

例年になく涼しい夏、とはいっても水害、地震に見舞われた夏でもあった。
また、村上春樹の1Q84がまたたく間に売り切れ、増刷を待ったのは何週間か。今ではどこにもかしこにも平積みされている。本当に水害のゲリラ的集中豪雨と同じ現象ではないかと思われるほどであった。

2 横浜へ

先日横浜へ行く機会があった、そのときに東京を環状八号線で横切った。そのときの東京の道路はいままでのイメージとは違って大変きれいであった。それは2016年のオリンピック召致のために大作戦を図ったのではないかと邪推したほどである。

3 死者を見送る

義理の叔母が97歳で亡くなった。8月15日通夜、8月16日告別式
今でも思い出す。「親を見送ったあとは、今度自分が見送られる番だ」といわれたことを。そうだ。自分が義理の母を見送ったのは4年前。・・・。

2 うれしい残暑見舞いのはがき

A先生が新採用の3年が終わって、大学院への進学のために職を辞したのは16年前。そのA先生から、大学への職が得られたとの知らせ。いまでも思い出す。そのときの会話を。そしてそのときの顔を。せっかく採用された教職を捨て(？)、大学院への進学を進めようと意気込む顔を。羨望のまなざしとともに、自分ならやはり安定路線を進むであろうという気持ち方から一歩引いた自分の顔が対照的であったろう。

人生はその人が歩むのだ。日ごろ、教育相談やふれあいルームの先生方を見ていて、強く感じる。歩むのはその人その人なのだ。決して自分ではないのだ。しかしあふれる愛情がなかったら、それは他人事、「ああ、そうですか」で簡単に終わってしまう。他人事でなく、またあるときは、一線を引き冷静にかつ、粘り強く接している姿に敬服する。

「上毛かるた」

教育センター教育相談班
相談員 栗脇 瞳



皆さんのふるさとは、どんな御国自慢がありますか。

お盆に群馬県の実家に帰ると、懐かしいものを目にしました。「上毛かるた」です。最近テレビ番組などで取り上げられているので、ご存知の方もいらっしゃるかと思います。「上毛かるた」とは、郷土群馬県についてよく知り、より親しみをもてるようにと作られたかるたです。群馬県の子どもたちは、この「上毛かるた」を学び、「上毛かるた」大会というものに参加します。群馬県の子どもたちにとっての一大イベントです。

かるたは「あ」から「わ」までの44枚（絵札と読み札で88枚になります）あり、それぞれの札には群馬県の名所・名産、そして歴史上の人物等が詠み込まれています。

例えば…

「せ」の札は、「仙境（せんきょう）尾瀬沼 花の原」

→群馬県と新潟県・福島県の三県境にまたがる景勝地「尾瀬沼・尾瀬ヶ原」についてよんだ札。沼は青い湖面と原始林に囲まれた神秘境、原は貴重な高山植物が多い湿原です。なお、仙境とは、「遠く離れた風景のよいところ」という意味があるそうです。

「つ」の札は、「つる舞う形の群馬県」

→群馬県の形が、鶴が翼を広げて舞っている形に似ていることをよんだ札。本当に鶴に見えますよ！

「ら」の札は、「雷（らい）と空風（からっかぜ） 義理人情」

→群馬県の地形が生んだ、冬から春にかけて北関東に吹く強風（空風）と夏の雷、そして群馬の県民性「人情に厚く義理にかたい」（？）についてよんだ札。

もしかしたら「上毛かるた」をより楽しく思うのは、大人になってからかもしれません。初対面の人であっても、群馬県民ならば、すぐに「上毛かるた」という共通の話題が見つかります。子どもの頃に覚え、忘れかけている記憶と一緒に思い出すことも、楽しい時間です。

最後にここまで読んでくださった皆様へ、ぜひ一度日本地図で群馬県を探してみてください。皆様はすぐに分かりますか？一応断っておきますが、関東地方です（人に話すと、必ず驚かれます…どうしてでしょう）。決して決して（失礼ですが）茨城県や栃木県と間違えないで下さいね（笑）。

2009/9/1

平成21年度 月間予定表

9月

柏崎市立教育センター

日	曜	研修・行事・会議	内部事務・日程等	出張・関係事業等
1	火		所内会議 13:00	学校訪問（比角小学校）8:10
2	水	研・生活科教材研究「楽しいおもちゃ」 15:00-16:45		9月定例議会開会
3	木			地区理セン代表者会議（長岡）13:30 学校訪問（比角小学校）11:20
4	金	相・「いろいろ体験グループ（中②）」18:30		学校訪問（比角小学校）10:20
5	土			
6	日			
7	月	ふ・宿泊体験活動（妙高）		
8	火	科・小3「光であそぼう」15:00-16:45		学校訪問（比角小学校）8:10 出・長岡市教育センター（小林）15:00
9	水			就学相談（元気館：小林）PM ＊退職校長会（第一研）13:00-16:00
10	木	研・「小中連携英語教育」14:00-16:45		学校訪問（比角小学校）11:20 ＊保育園年長部会（多目的研）13:00
11	金	研・教育相談研修「保護者への相談対応」 15:00-16:45		科学作品展審査（博物館） 学校訪問（比角小学校）10:20
12	土	科・科学作品展（会場：博物館 9/23まで）		
13	日			
14	月	相・相談班会議 13:00	広報10月20日号原稿	学校訪問（比角小学校）9:25 南中学校区教育懇談会（南中）19:00
15	火	研・「算数科授業改善講座」15:00-16:45 科・小5「もののとけかた」15:00-16:45 情・「ネットワーク提供型コンテンツの活用」15:00- 16:45		学校訪問（比角小学校）8:10 ＊事務研第3回グループ連絡会（第一研） 15:00文教経済常任委員会
16	水	研・「社会科教材研究」15:00-16:45		いなほの会学習会（相談室）19:00
17	木			心のケアセンター運営会議（小林）10:00
18	金		トライウォーク準備	鏡が沖中学校計画訪問（矢沢） 9月定例議会閉会
19	土			育・トライウォーク（じょんのび村）
20	日			
21	月			
22	火			
23	水			
24	木			科学作品展表彰式 田尻小学校計画訪問（矢沢） 学校訪問（比角小学校）11:20
25	金	研・学校経営講座「人権同和教育」15:00- 16:45 情・「Word活用4（指導案の効率的な作		学校訪問（比角小学校）10:20 【定例教育委員会】
26	土			
27	日			
28	月			校内検討会（半田小・枇杷島小：小林） 終日
29	火	研・特別活動「体験学習プログラム」15:00- 16:45		学校訪問（比角小学校）8:10 ＊事務研第2回推進協議会（多目的研） 10:00
30	水	研・文書事務「学校届出文書」15:00-16:45 科・小4「水の3つのすがた」15:00-16:45		
研・教育研究班 科・科学技術教育班 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター 出・出張 ＊・施設貸出 【 】は未確定の行事・時間				

H21年度 教育センター事業の参加・利用状況

研 修 講 座 ・ 事 業 名		5月の 利用数	6月の 利用数	7月の 利用数	H21年度 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座　＊	3回 105人	6回 140人	8回 226人	18回 477人	
	共催研修、研修講座	1回 49人	0回 0人	0回 0人	2回 94人	
	学校の要請研修会	0回 0人	0回 0人	0回 0人	0回 0人	
	調査研究員会,教科研修員会	1回 25人	3回 3人	0回 0人	4回 28人	
	教育情報化研修講座　＊	5回 56人	2回 14人	8回 49人	15回 119人	
	情報教育主事の要請支援等	20回 43人	23回 220人	20回 211人	81回 641人	
	その他の相談・利用・参加数	0回 0人	1回 1人	0回 0人	1回 1人	
	教科書センター利用閲覧数	1人	4人	0人	8人	
	教育 研究 班 ・ 科学 技術 教育	理科研修講座　＊	3回 32人	2回 27人	2回 27人	9回 176人
		学校等の要請研修	1回 9人	1回 80人	4回 543人	8回 635人
地域の自然研修・観察会		3回 118人	2回 24人	1回 69人	7回 234人	
科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)		0人	2,500人	0人	4,742人	
理科教育の相談・支援		52件	58件	65件	213件	
理科教材・物品の貸出		3件	4件	68件	559件	
(教職員研修の合計)		54人	118人	80人	446人	
教育 相談 班		カウンセリングルーム来室相談	新規相談件数 のべ相談件数	22件 56件	9件 49件	31件 63件
	学校訪問相談		14回	11回	19回	30回
	家庭訪問相談	訪問対象者数 訪問のべ回数	2人 7回	2人 8回	2人 6回	8人 28回
	電話相談		2件	1件	3件	10件
	ソーシャルスキルトレーニング		5回 29人	4回 21人	5回 30人	14回 80人
	ふれあいルーム在籍人数	小学生 中学生	5人 8人	5人 8人	5人 8人	18人 32人
	ふれあいルーム通級日数		18日	22日	15日	72日
	ふれあいルーム通級のべ人数	小学生 中学生	18人 66人	25人 90人	36人 71人	94人 276人
	ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		3人	0人	0人	7人
	教育団体，P T A，市民等の利用		229人	415人	341人	1,171人
	教育センター事業の参加・利用総数		936	3,704	1,858	9,983

学校課題の解決にICT活用を ～情報化時代の戦略的な学校経営～

管理職のリーダーシップで学校課題の解決にICT活用を

教育の情報化を進め、学校課題の解決にICTを有効に活用するためには、一人ひとりの教員のICT活用能力のみならず、管理職のリーダーシップのもとに、学校が一丸となって取り組む戦略的な学校経営が必要です。

教育の情報化の進展状況は地域や学校によって異なっています。この地域間格差や学校間格差は、児童・生徒の学習環境、情報教育が求める能力の育成、保護者や地域の学校理解に影響します。コンピュータやインターネットなどの充実した教育環境の整備と、それらを活かした豊かで質の高い教育を行うために、教育の情報化のねらいや多様なICT活用を理解し、自らの学校課題を明らかにして、改革への戦略を練る管理職のリーダーシップが求められています。

管理職のための戦略的ICT研修でより良い学校経営の実現を

教育の情報化を理解し、ICTを学習指導や情報教育、校務、地域との交流など、学校活動の様々な場面で活用し、教職員が一丸となって、より良い学校づくりに取り組んでいく体制をどう構築していくか、情報化時代の戦略的な学校経営を考える研修です。

教育の情報化で豊かな教育環境を実現



よくわかる授業で 学力の向上

授業でICTを活用すると、学力の向上に役立つことがわかってきました。新学習指導要領でも多くの教科でICT活用が求められています。



保護者・地域



校務の情報化で 質の改善とゆとり創出

教員同士での情報共有で校務処理の迅速化と質の向上を図りゆとりを創出。児童・生徒と向き合う時間を作り、保護者・地域との連携も深めます。

情報教育や 情報モラル教育で 次代を担う資質を育成

情報化時代に対応した能力と、情報化の影の問題への対応力として、児童・生徒の情報活用の実践力の育成や情報モラル教育がますます必要になってきています。



※今年度中に、柏崎市の教職員全員にコンピュータ1台が配備されます。今まで以上に「校務の情報化」や「教育の情報化」が進展します。管理職として何を考え、何をなすべきかという視点を明確にし、ミドルリーダー（教務主任・研究主任・学年主任等）の協力のもとに、各学校では校内態勢を整えていかななくてはなりません。 関連講座：「管理職・ミドルリーダーのためのICT活用講座」（11月20日 実施）

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにもガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターと青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成21年8月末日発行
表紙写真 撮影 中山 博迪



柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610

〒945-0833

新潟県柏崎市若葉町2-31